

八戸工業柔道部



『盡己埃成』

～おのれを尽くして成るをまつ～



HAKKO
JUDO

工業柔道部の取り組み

真摯にただひたむきに

- 1 競技力向上を目指して
- 2 人間性向上を目指して
- 3 人生の勝利者を目指して

『涙定量 汗無限』
～可能性は無限大～

1 競技力向上を目指した取り組み

- **正しく技術を理解し、技能として習得するまで徹底する。
立技の崩し、作り、掛け、決め等の基本を正しく学び身につける。
また、地道な取り組みが成果となる寝技の基礎・基本技術の習得と
映像等を用いた最新の技術の徹底した研究。**
- **トレーニングの原理・原則に基づいた根拠を持った正しいトレーニング
指導の実施による効果的な体力向上。**
- **PDCAサイクルによる効果的・効率的な取り組みの実施。
3段階の目標設定用紙による取組の推進と振り返り、さらに改善を
徹底し目標へ突き進む。**

真摯に

2 人間性向上を目指した取り組み

- ・柔道の持つ精神的側面

日本人が作り上げてきた文化としての柔道

嘉納治五郎先生の教えを正しく学び、「勝利至上主義」に陥る

ことなく、高校生として人間的成長を目指した活動をする。

『柔道』の究極の目的とは何か？……その答えを求めて

『凡事徹底』で目の前のことに全力で取り組む。

3 人生の勝利者を目指した取り組み

高校3年間の本当のゴールはどこであろうか？
この答えが人生の勝利者を目指した取り組みの先にある。

逃げずに取り組んだものだけに見える道がある

これらの取り組みを支えるために、指導者も日夜勉強して指導者としての成長を目指しています。

【指導者紹介】

- **柔道六段**
- **全日本柔道連盟A級指導者**
- **全日本柔道連盟B級審判員**
- **第28回全国高等学校・中学校柔道(部活動)指導者研修会修了(H20)**
- **講道館夏季講習会修了(H26.27)**
- **SAQ協会レベル1インストラクター**

※常に指導技術向上や最新の知識・技術の習得を目指し研究を続け、正しい知識と技術を得て指導しています。



活動成果

【令和3年度】

- ・県春季大会 男子団体 **第3位** 女子個人57kg級 **第3位**
- ・高校総体 男子団体 **第3位** 女子個人57kg級 **第3位**
- ・県新人大会 男子団体 **第3位** 男子個人無差別級 **第3位**
- ・東北地区大会(宮城県石巻市)
男子団体 1回戦勝利 2回戦敗退



令和4年度 全国高等学校総合体育大会

【令和4年度】 青い力四国総体2022



- ・**県春季大会** 男子団体 ベスト8
男子個人73kg級 **準優勝**、100kg級 **準優勝**
100kg超級 **第3位**
女子個人57kg級 **準優勝**
- ・**高校総体** 男子団体 ベスト8 女子団体 ベスト6
男子個人73kg級 **準優勝**、100kg級 **準優勝**
女子個人57kg級 **優勝(全国出場)**、70kg級 **準優勝**
- ・**東北高校柔道大会(秋田県秋田市)** 男子個人73kg級、100kg級
女子個人57kg級、70kg級 **出場**
- ・**全日本ジュニア予選** 男子個人73kg級 **第3位**、100kg超級 **第3位**
女子個人57kg級 **優勝(東北ジュニア選手権大会出場)**
- ・**全国高校総体(愛媛県松山市)** 女子個人57kg級 **出場**
- ・**県新人大会** 女子団体 ベスト6 女子個人57kg級 **優勝(全国出場)**
- ・**東北地区大会(福島県いわき市)** 女子個人57kg級 **出場**
- ・**全国高等学校柔道選手権大会(日本武道館)**
女子個人57kg級 **出場(本校選手初出場)**

【令和5年度】

- ・**県春季大会** 女子団体 ベスト8 女子個人57kg級 **優勝**
 - ・**高校総体** 女子団体 ベスト8
女子個人57kg級 **優勝(2連覇)**
男子個人66kg級 **準優勝**
 - ・**東北高校柔道大会(山形県上山市)**
女子個人57kg級 **準優勝(本校初)**
男子個人66kg級 **出場**
 - ・**国体県予選会** 女子中堅(63kg)の部 **優勝**
 - ・**全国高校総体(北海道札幌市)**
女子個人57kg級 **出場(2年連続出場)**
 - ・**青森県柔道選手権大会(全日本柔道選手権予選会※)**
女子第2位 **東北予選会出場3月(本校初)**
- ※体重無差別の一般社会人を含む日本一を決める大会

【令和5年度】 最激戦階級
女子個人57kg級
県内完全制覇！



◎部員が少なくても一人でも、「全国で勝つ」という高い意識と正しい練習プログラムにより競技成績は向上し結果は出ます。そして頑張って取り組むという経験が人間性を向上させます。

- 【令和5年度】 新人大会・春季大会・高校総体(2連覇)
国体予選(63kg級) 各大会優勝
- ・東北高校柔道大会 準優勝
 - ・青森県柔道選手権大会(※全日本柔道選手権大会予選会)
女子第2位 東北予選会出場(3月開催)
- ※体重無差別の一般選手による日本一を決める大会
(オリンピックメダリスト・強化選手も参加する)

【進路先】

・令和3年度

東北電力(株)、日本原燃(株)

・令和4年度

八戸市役所、電源開発(株)

※電力会社を陰で支える大企業

黒崎播磨(株)、(株)テクノル(八戸)

※八戸市役所へ柔道部から3人目(H25、H29、R4)

・令和5年度

キオクシア岩手(株)

弘前大学 教育学部 保健体育専修

(保健体育専修は本校初の快拳！)

この結果は人生の勝利者を目指した
取り組みの成果である



【過去の主な競技実績(全国大会)】

- ・全国高等学校総合体育大会(インターハイ)5位
H15、H16 2年連続入賞
H17年、20年、21年、23年(2名)、R4年、5年 インターハイ出場
- ・全国高等学校柔道選手権大会 R5出場
- ・全日本ジュニア柔道体重別選手権大会 H16、H17 出場
- ・国民体育大会青森県チーム
H16年2名、H19年1名、H23年1名 出場

【過去の柔道関係の進学先】

東海大学、國學院大學、流通経済大学
静岡産業大学 札幌大学、富士大学
ノースアジア大学 など



令和5年度 初の国立大学合格者誕生！

この結果は偶然やまぐれなどでない。
アスリートとしての経験と競技力向上へ向けた取組みの蓄積、
そして正しいノウハウのもと、合格へ向けた取組みの成果である。

八戸工業だから就職できる会社がある

八戸工業柔道部だから行ける大学柔道部がある

八戸工業柔道部だから得られるものがそこにはある





HAKKO
JUDO TEAM

八戸工業柔道部は 「文武不岐」の精神で

学業と部活動を両立させ社会に貢献
できる人間育成を目指します。

中学生の皆さん、一緒に柔道に取り組みませんか？

そして、「できっこない」にチャレンジしましょう

『可能性は無限大』